



## 県内の死亡野鳥において 鳥インフルエンザウイルス陽性を確認

青森県五所川原市で令和5年12月19日にハシブトガラスの死亡野鳥1羽が回収され、遺伝子検査を実施したところ、**高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）**が検出されました。

本事例は、本県における今シーズン1例目の野鳥の高病原性鳥インフルエンザ確認事例となります。今シーズンも、県内への高病原性鳥インフルエンザウイルスの侵入が確認され、野鳥による本病ウイルスの侵入リスクが非常に高くなっていますので、身近な野鳥がウイルスをもっている可能性を意識し、侵入防止対策を徹底してください。

### 消毒等の徹底

- 農場、鶏舎に出入りする人の**衣服や靴の交換**及び**車両消毒の徹底**
- 衛生管理区域内(鶏舎周辺等)への**消石灰散布**

### 野生生物の侵入防止

- **防鳥ネット**の破損の有無を点検し、破損があれば速やかに修繕を
- 畜舎周囲にエサ等の**野生動物**を誘引するものを置かない



本病を疑う症状が見られたら、速やかに家畜保健衛生所へ

- \* 1日の死亡率が**過去3週間の平均の2倍以上**になった
- \* **5羽以上**まとまって死亡している
- \* とさか・肉垂等の暗青色化、沈うつ、産卵率の低下 など

＜ご不明点はお問い合わせください！＞

青森家畜保健衛生所(平日8:30~17:15) **017-764-1744**

緊急用携帯(平日17:15以降、土日祝日) **090-2274-0474**